

団体名		社会福祉法人武蔵野				
事業	指標名	施設大規模修繕及び建替事業の推進			目標値	大規模施設修繕計画及び中期財政計画に基づく工事等の着実な実施
	過去の実績	令和4年度	令和5年度	令和6年度	(過去の実績についての説明)	
	(単位:)		計画策定	資金について調整	令和5年度に大規模修繕計画、中期財政計画を策定するとともに、東京都、武蔵野市などと継続して協議を行っている。	
	財政援助出資団体に対する指導監督の基本方針(平成21年2月改正)の具体的な取組の該当項目			(1) 経営健全性の確保		
	設定理由等	法人設立後30年以上が経過し、4つある法人所有建物の維持管理には多額の費用がかかるため、計画的な修繕と資金調達が必要となる。また、武蔵野福祉作業所は建替え後は法人所有となるため、その点も踏まえた対応が求められている。				
取組内容	- 法人所有大規模施設修繕計画及び中期財政計画の改訂 - ゆとりえ：R7工事の着実な実施、R8工事に向けた準備 - 障害者総合センター：R8工事に向けた補助金申請、東京都及び武蔵野市との継続協議 - 武蔵野福祉作業所：仮設地での事業に向けた調整					
財務	指標名	健全経営のための財務改善			目標値	45,000,000円 (当期資金収支ベース)
	過去の実績	令和4年度	令和5年度	令和6年度	(過去の実績についての説明)	
	(単位:円)	25,172,471	42,399,050	68,678,561	令和元年度から2,500万円程度で推移。今後の施設改修等を鑑み、令和5年度程度の金額を維持する必要がある。	
	財政援助出資団体に対する指導監督の基本方針(平成21年2月改正)の具体的な取組の該当項目			(1) 経営健全性の確保		
	設定理由等	福祉作業所の建て替えや、借入金の返済、経年劣化していく法人所有施設の修繕・改修等へ対応していくために計画的な積立を行うとともに、事業全体において一層の収益性拡大と経費の削減を行い、財務改善を図っていく必要がある。 目標値は、過去3年度分の平均額とした。				
取組内容	第六期中期基本計画に沿った取組みの継続 - 事業及び業務の見直し(継続) - ミライズ基金の周知と活用 - 職員給与・手当見直しの検討(継続) - 中期財政計画等に基づく計画的な積立の実施					
内部管理体制	指標名	人材の確保、定着、育成			目標値	採用人数の確保(採用者よりも退職者が上回らないようにする)
	過去の実績	令和4年度	令和5年度	令和6年度	(過去の実績についての説明)	
	(単位:人)	15	15	9	各年度の採用人数。採用は通年で行っている。令和4、5年度は採用より退職が上回る状況であったが、令和6年度は同数、令和7年度は12名(4月時点)採用できている。	
	財政援助出資団体に対する指導監督の基本方針(平成21年2月改正)の具体的な取組の該当項目			(4) 団体職員の人材育成と財政基盤の強化		
	設定理由等	法人の基本理念「地域社会に役立つ」、基本方針「福祉サービスを必要とする方の基本的人権を尊重し、その人らしい暮らしが送れるよう適切な支援を行う」を実現していくために最も重要なのは人材であるため、人材の確保・定着・育成に取り組む必要がある。				
取組内容	- 採用活動、SNS活用等採用PR活動の拡充 - 法人人材育成方針に基づく体系的な研修の実施 - 人事給与制度の見直し(社会情勢と職責に見合う給与体系等)					